

安全にお使いいただくために

～～ご使用前に必ずお読みください～～



目次

はじめに	3
お願い	4
1. 安全にお使いいただくために	4
(1) 注意・警告	4
(2) 製品に同梱されている専用の電源ケーブルについて	4
(3) 使用環境条件	7
(4) 設置環境	7
2. 保証について	9
(1) 保証内容	9
(2) 免責事項	9
3. センドバック保守サービス	10
(1) 保守サービスの流れ	10
(2) 保守サービスの受付（保守サービスセンター）	11
(3) 保守サービス対象地域	12
(4) 保守サービス対象製品	12
(5) 保守料金について	12
(6) 送料について	12
(7) 保守サービスご利用時のお願い	13
4. サポートサービスについて	15
(1) オンラインサポート	15
（電話、FAX、e-mailによるサポート）	
(2) 有償での技術サポート	15
(3) 輸出該非判定書のご提供（無償）	15
（パラメータシート）	

はじめに

この度は、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この説明書は日本国内用に、火災や人身事故を防ぐための重要な注意事項や、本製品をご使用いただく上で必要な情報を記載しております。

お願い

- 本書の内容の一部または全部を、無断で転載あるいは引用することを禁止します。
- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の記述内容について万一ご不審な点や誤りなどございましたら、弊社までご一報くださいますようお願いいたします。

1. 安全にお使いいただくために

弊社製品は安全に配慮して設計を行っておりますが、誤ったご使用をされますと、火災や感電などによる人身事故につながることもございます。下記事項を必ずお守りいただき、事故のないようご使用ください。

(1) 注意・警告

 <p>電源プラグをコンセントから抜く</p>	<p>万が一異常な熱さ、煙、異常音、異臭が発生した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。また、すぐに電源プラグが抜けるよう、コンセントの周りにはものを置かないでください。</p>	 <p>禁止</p>	<p>装置上にものを置かないでください。水の入った容器や小さな金属物が内部に入ってしまった場合、そのまま使用を続けると感電や発煙、発火の原因になります。</p>
 <p>分解禁止</p>	<p>揮発性液体の近くでの使用は止めてください。本体の中に入れて引火すると、火災の原因になります。</p>	 <p>注意</p>	<p>電源コードは必ず付属のもののみを使用し、次のことに注意して取扱ってください。取扱いを誤ると、感電や火災の原因になります。</p>
 <p>感電注意</p>	<p>修理・改造・分解は、火災や感電、やけどの原因になります。弊社技術員か弊社からの指示を受けた方以外の本製品の分解やケースカバーの取り外しは行わないでください。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● ものを載せない ● 引っ張らない ● 押し付けない ● 折り曲げない ● 加工しない ● 熱器具のそばで使わない ● 束ねない
 <p>感電注意</p>	<p>通気孔などから、本体内部に異物を入れないでください。そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。</p>		
 <p>接触禁止</p>  <p>高温注意</p>	<p>FANで冷却しない仕様の機器は筐体表面が高温になることがあります。高温部位へ触れないでください。やけどの原因になります。</p>		

 禁止	<p>落下などの強い衝撃を与えないでください。内部に変形や劣化が生じ、そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。</p>	 注意	<p>電源プラグは次のように扱わないと、トラッキングの発生や接触不良で過熱し、火災の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグは根元までしっかり差し込んでください ● 電源プラグは、ほこりや水滴が付着していないことを確認して差し込んでください ● ぐらぐらしないコンセントを使ってください
 電源プラグをコンセントから抜く	<p>電源プラグをコンセントに差し込むとき、または抜くときは必ず電源プラグを持って行ってください。電源ケーブルを引っ張るとコードの一部が断線し、その部分が加熱し火災の原因になります。</p>		
 電源プラグをコンセントから抜く	<p>長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。使用していない場合も通電しているため、万一部品破損時には火災の原因になります。</p>	 禁止	<p>湿気やほこりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。</p>
 電源プラグをコンセントから抜く	<p>電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。</p>	 電源プラグをコンセントから抜く	<p>周辺機器を増設・接続する場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。周辺機器のマニュアルご確認いただき、使用できることが明記された周辺機器を使用してください。それ以外の周辺機器を使用すると、接続仕様の違いによる周辺機器や計算機の故障から発煙、発火、火災の原因になります。</p>
 禁止	<p>同じコンセントに多数の電源プラグを接続するタコ足配線はしないでください。コードやコンセントが過熱し、火災の原因になるとともに、電力使用量オーバーで他の機器にも影響を及ぼす可能性があります。</p>	 注意	<p>温度差のある場所への移動は、表面や内部が結露することがあります。結露した状態で使用すると、発煙、発火や感電の原因になります。使用する場所で数時間放置してからご使用ください。</p>

 禁止	<p>通気孔は内部の温度上昇を防ぐためのものです。ものをおいたり立てかけたりして通気孔を塞がないでください。内部の温度が上昇し、発煙、発火や故障の原因になります。</p>	 禁止	<p>USB コネクタなどの接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入しないでください。発煙したり接触不良などにより故障の原因になります。</p>
 禁止	<p>計算機の移動、部品の追加などで金属やプラスチックなどの端面に触れる場合は、注意してください。または綿手袋を着用してください。けがをする恐れがあります。</p>	 禁止	<p>傾いたところや狭い場所など不安定な場所には置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがをする恐れがあります。</p>
 注意	<p>ハードディスク装置のデータなど重要な内容は必ず補助記憶装置にバックアップを取ってください。ハードディスク装置が壊れると、データなどが全てなくなってしまう可能性があります。</p>	 禁止	<p>踏み台やブックエンドなど本来の目的以外に使用した場合、けがや故障の原因になります。</p>
 注意	<p>長期間ご使用にならない場合は、内部で使用されているアルミ電解コンデンサー部品の能力が落ちることがありますので、目安として6ヶ月毎に電源を供給して立ち上げ、30分間程通電してください。</p>	 注意	<p>酸性やアルカリ性の周囲環境の中で使用しないでください。故障したり、最悪発火の恐れがあります。</p>
 禁止	<p>当機械を次のような所には設置しないでください。変質や故障の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 屋外 ● 直射日光の当たるところや暖房器具の近く ● 温度環境が基本仕様又は個別の契約の範囲外になる恐れのある場所 ● 水などの液体がかかる場所 ● 振動や衝撃などをうける場所 	 注意	<p>雷が鳴り始めたら電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、外部につながる LAN などのケーブルを当機械から抜いてください。落雷によって当機械が破壊される場合があります。</p>

(2) 製品に同梱されている専用の電源ケーブルについて

弊社の製品に同梱されている脱着可能な電源コードセットは製品専用ケーブルで汎用性はありません。その為、当電源コードセットは他の電気機器では使用できませんので、ご了承ください。

(3) 使用環境条件

弊社の製品は、下記の条件でご使用ください。

- 電源条件

定格入力電圧	AC100V	～	240V
定格周波数	50	/	60Hz

- 動作環境条件

温度	10℃	～	35℃
湿度	20%	～	80% (結露なきこと)

- 保管環境条件

温度	-10℃	～	55℃
湿度	20%	～	80% (結露なきこと)

※ 一部の製品では上記範囲と相違がある場合があります。その場合は、カタログ内容を確認の上ご使用ください。

(4) 設置環境

製品を設置する場合、設置環境として以下の点を考慮してください。

- 不安定な箇所には置かないでください。
ぐらついたり、傾いているような机などの上には置かないでください。落ちたり、倒れたりすることで怪我をする危険性があります。
- 通気孔を塞がないでください。
製品には製品内部で発熱した熱を外部へ出すため、数箇所の通気孔があります。通気孔を塞ぐと、製品に悪影響をあたえ故障につながる恐れがあります。通気孔から5cm以内はものを置かないようにしてください。
- 適切な温湿度環境を提供してください。
製品は10℃から35℃、湿度80%以下でご使用ください。急激な温度変化が発生する場所でのご使用は保証外となりますのでご注意ください。（保証温度を拡張した特別仕様の製品は除く）

- 直射日光や、ほこりなどにご注意ください。
直射日光の当たる場所や、ほこりの多い場所は、製品内部にほこりが入り故障の原因となることがあります。長期間ほこりの多い場所でのご使用をお控えください。
- 本体の上に重い物を載せないでください。
重圧が原因で故障することがあります。
- 常時微弱な振動がある場所には置かないでください。
- 本体とACアダプターを密着させる状態で設置しないでください。

2. 保証について

(1) 保証内容

本体及び本体に内蔵される機器類には、弊社出荷日より13ヶ月を基本に無償保証期間を設けております。無償保証期間内の不具合については、センドバック保守サービスで対応をいたします。

別途、個別に保守契約を結んでいる場合には、その契約に準じたサービスを提供いたします。ただし、後述の「免責事項」に該当する場合は、保証対象外となり、有償での対応または対応いたしかねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

なお、保証内容は日本国内のみ有効です。

※ 修理後の保証について

- 修理後の保証期間については、製品ご購入時に付帯される保証期間もしくは、以下の条件の何れか遅い方が適用されます。
- 交換した部品と同一部品が故障した場合
1年間は部品代が無償、作業費は有償となります。
- 過去に交換した部品以外の部品が故障した場合
部品代、作業費ともに有償となります。

(2) 免責事項

- ・ 本商品の故障または本商品をご使用されることによって生じた直接、間接の損害について弊社はその責任を負わないものとします。
- ・ 故障解析、故障原因報告などの義務は負わないものとします。
- ・ 記憶装置（ハードディスク等）に記憶された内容は、故障や損害原因に関らず、一切保証いたしません。※予めデータを削除してからご発送ください。
- ・ 保証期間内でも次のような場合は有料修理もしくは未修理にてご返却させていただきます。
 - ① 保証書をご提示されない場合。
 - ② 保証書の所定事項の未記入、字句を書き換えられた場合。
 - ③ お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等、お客様のお取扱が適正でない為に生じた故障または破損の場合。
 - ④ 火災、地震、落雷、水害等の天災地変、公害や異常電圧などの外部要因に起因する故障または損傷の場合。

- ⑤ お客様による機器の増設、交換、改造、修理等が認められた場合。
- ⑥ 本商品に接続している弊社以外の機器および消耗品等に起因する故障または損傷。
- ⑦ 正常なご使用でも消耗品が自然磨耗、劣化した場合。
- ⑧ 弊社取扱でないソフトウェアに起因する不具合と判断される場合。

・弊社以外からご購入された機器や部品との組み合わせによる動作の保証、及び故障時の保証は一切いたしかねます。

また、弊社からご購入された商品でも、そのご購入時期が著しく異なる商品との組み合わせや、弊社にて動作保証されていない商品との組み合わせの場合や、弊社にて動作保証されていない製品との組み合わせの場合、その動作の保証および故障時の保証は一切いたしかねます。故障した部品が修理もしくは入手不可能な場合、弊社にて同等以上と認める部品と交換させていただく場合がございます。この場合、お客様既存のソフトウェア環境やハードウェア環境での動作保証はいたしかねます。

3. センドバック保守サービス

弊社ではご購入いただいた後でも、お客様に末永くお使いいただける様、下記の保守サービスを行いサポートしております。どうぞご利用ください。また、修理をご依頼される前には13ページの「保守サービスご利用時のお願い」をお読みください。

SENDバック保守サービスとは、ご購入いただいた製品に異常が発生した場合、製品を弊社の保守サービスセンターにお送りいただき、保守作業をおこなうサービスのことです。

(1) 保守サービスの流れ

1. 製品に異常が発生

ご購入いただいた製品に異常が発生し、保守サービスをご利用いただく場合は、11ページの「保守サービスの受付」窓口へお問合せください。

2. 製品を弊社の保守サービスセンター宛てに発送

製品を11ページに記載の「保守サービスセンター」へお送りください。

3. お見積り・保守作業

弊社出荷日より13ヶ月以内のものは、無償にて機器の保守作業を実施します。無償保証期間を超えた有償修理の場合、保守作業の前にお見積りを提出させていただきます。お見積り期間中は保守作業を一時中止することも可能です。

- 保守作業の内容により、作業時間には数日から数週間かかる場合がございます。
- 生産終了などの理由により、交換パーツの入手が困難な場合、同等以上の仕様を有する代替品を準備させていただく場合がございます。
- 保守作業を中止しても、先に基本作業を行なっている場合は、基本作業料を請求いたします。詳しくは後述の「保守作業料金について」をご参照ください。

4. 製品をお客様に返却

保守作業が完了した製品をお客様に返却いたします。

- お客様からご連絡いただいた製品異常が再現されない時などには、保守作業をおこなわず、そのまま返却させていただく場合があります。

(2) 保守サービスの受付

ご購入いただいた製品に異常が発生し、保守サービスをご利用いただく場合には、円滑な保守サービスを提供させていただくために、事前に以下の項目を弊社保守サービスセンターもしくは、オンラインサポートまでご連絡いただけますようお願いいたします。

受付窓口：

・保守サービスセンター

主な業務：保守サービス受付、不具合品の荷受、修理および修理品の返却。

・受付時間

月曜日～金曜日 9:30～17:30（土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏期休暇は、休業とさせていただきます。）

・連絡先 TEL. 03-5446-5536 FAX. 03-5446-5550

・送り先：〒289-3181 千葉県匝瑳市野手 174-1 HPC システムズ(株) 匝瑳工場内
保守サービスセンター

製品をお送りいただく前に、13ページの「保守サービスご利用時のお願い」をご参照ください。

・ご連絡いただきたい情報

お客様のご連絡先（住所・電話番号・メールアドレス等）

- ① 製品の製造番号（シリアルナンバー）
- ② 製品名
- ③ 障害（不具合）内容
- ④ 障害発生時期、頻度、再現性の有無
- ⑤ root、Administrator など管理者権限パスワード
- ⑥ その他、特記事項、エラーログ、返却先が異なる場合の住所など

- ・オンラインサポートについては本書15ページをご参照ください。

(3) 保守対象地域

日本国内

- ・海外におけるセンドバック保守サービスは実施していません。

(4) 保守対象製品

弊社が製造販売した製品とパーツ販売品。弊社が販売した他社製造メーカーの製品。

※ 一部の製品については、センドバック保守サービスの対象外となります。

(5) 保守料金について

保守作業に関わる料金には以下のようなものがあります。ただし、無償保証期間内における保守に関しては、全て無償での保守作業をご提供いたします。

- 基本作業料
異常原因の特定や診断作業に関わる作業料です。修理作業に必要な時間や交換パーツの代金を割り出し、保守作業料金の見積をする時に必ず必要となります。見積の結果、保守作業の中止を希望された場合でも、基本作業料は請求させていただきます。
- 修理作業料
異常原因の特定後、実際の修理作業にかかった工数によって発生する作業料です。
- 部品代
交換用パーツの代金です。
- メーカー作業費
部品メーカーでの修理が必要な場合のみ発生するメーカーからの請求金額。

(6) 送料について

製品を保守サービスセンターにお送りいただく際の送料と保守作業終了後に返却する際の送料は、基本的に往路はお客様負担、復路は弊社負担とさせていただきます。1製品1回に限り、製品出荷時に着払い伝票を同梱いたしておりますので、こちらをご利用いただくことで、送料を弊社負担とさせていただきます。

お客様 → 保守サービスセンター	送料は、お客様負担
お客様 ← 保守サービスセンター	送料は、弊社負担

(7) 保守サービスご利用時のお願い

1. ご依頼の前に

- 大切なデータは予め、お客様にてバックアップのご取得をお願いいたします。
- 機密情報等、秘守義務がある場合はあらかじめデータの削除をお願いいたします。
- ご利用されている OS のログオンにパスワードを設定されている場合で、そのパスワードの提示が不可能な場合、予めお客様が暫定パスワードを設定し保守サービスセンターへご連絡ください。

2. 保守をご依頼される際には、以下についてご対応をお願いいたします。

- 保守をご依頼いただく前（製品をお送りいただく前）に、オンラインサポートへお問合せいただくことをお勧めいたします。これにより保守サービスセンターでは、製品をお送りいただく必要があるか否かを助言すると共に、お問合せいただいた不具合情報を元に保守作業を円滑に進めることが可能となります。
- 保守を依頼される場合は 1 1 ページに記載されている「ご連絡いただきたい情報」の各項目を書面にご記入の上、製品本体に「保証書」「メーカー保証書」を添付してお送りください。
- 製品の一部のパーツ（ハードディスクドライブや光学ドライブなど）を、お客様が取り外して送付する場合でも、製品の「保証書」を添付してください。
- 製品の「保証書」の他に、構成パーツ（モニタ・プリンタ・光学ドライブなど）の「メーカー保証書」がある場合は「メーカー保証書」も添付してください。
- 製品をご返送いただく際は、ご購入時の箱をご使用ください。箱が無い場合は弊社保守サービスセンターまでご相談ください。梱包箱をお送りします。
- 生産終了などの理由により、交換パーツの入手が困難な場合、同等以上の仕様を有する代替品を準備させていただく場合がございます。この場合、お客様固有のソフトウェア環境やハードウェア環境における動作を保証するものではありません。

※ お客様固有の環境の例

- (1) 弊社出荷時に OS がインストールされた製品で、インストールされた OS 以外の OS を動作させている。
 - (2) 固有のハードウェア・ソフトウェアに依存するアプリケーションを動作させている。
 - (3) 該当製品に用意されているオプション以外のハードウェアを動作させている。
 - (4) 弊社の製品に特殊なデバイスを組み込み、ドライバを開発し動作させている。
- * OS なしで購入された製品でお客様が独自にインストールした OS のサポート・保証は、OS ベンダにお問合せください。
 - * 弊社で購入された OS のサポート・保証は、弊社あるいは OS ベンダにお問合せください。
 - * アプリケーションのサポート・保証は、アプリケーションを販売しているベンダにお問合せください。
 - * 弊社設定のアプリケーションでお客様の専門的な技術分野にまたがる内容につきましては、開発元及び販売ベンダにお問合せください。
 - * オープンソースアプリケーションに関して、弊社は一切の責任を負いかねます。

3. 下記に該当の場合は15ページの「オンラインサポート」窓口までご連絡ください。

該当の場合は有償でご対応させていただくか、もしくはご対応いたしかねる場合がございます。ご了承ください。

- ソフトウェアのアップデート作業。
- 消耗品に対する保守作業。
- お客様がご用意したパーツ・デバイス、付属品、消耗品等を使用したため、または製品の付属品及び消耗品等の保管不備のために生じた故障。
- 弊社及び弊社の認めた作業員以外の第三者による作業に起因する故障及び損傷。
- 製品の製造メーカーの指定する設置条件等に反したことにより生じた故障。
- 異常原因特定のための検証作業。
- ハードウェアの不具合や保守作業およびその内容によって発生したデータやソフトウェアの障害・環境の復旧作業。
- 確保した保守パーツがなくなり、同等以上の代替品の入手も困難となった場合。
- クラッキング等により被害を受けた製品の保守作業。
- オープンソースアプリケーション、およびソフトウェアベンダーに起因する障害対応。

4. サポートサービスについて

(1) オンラインサポート

主な業務：電話、FAX、e-mailによるサポート

・受付時間

月曜日～金曜日 9:30～17:30（土曜日、日曜日、祝日、年末年始、
夏期休暇は、休業とさせていただきます。）

・連絡先 TEL. 03-5446-5536 FAX. 03-5446-5550

e-mail. hpcs_support@hpc.co.jp

お問合せの際には、必ず製品のケースに貼ってある製造銘版に記載の製造番号（シリアルナンバー）または、保証書に記載されている製造番号をご確認の上、お問合せをお願いいたします。また、不具合が発生する前にハードウェアやソフトウェアを変更した内容やエラーメッセージ等の情報をご確認の上、お問合せをお願いいたします。

「弊社出荷時にインストールされているOS以外のOS」「弊社出荷時にインストールされている以外のアプリケーション・ソフトウェア」「弊社組み込み以外のハードウェア」に関する操作や不具合はサポートの対象にはなりませんのでご注意ください。

(2) 有償での技術サポート

以下の内容に関して有償でサポートをさせていただきます。

1. OS インストール検証
2. 拡張・増設・アップグレード
3. その他ご相談ください

(3) 輸出該非判定書（パラメータシート）ご提供（無償）

弊社製品を日本から海外へ持ち出す時、必要となる該非判定書を無償でご提供しております。

判定書は、下記のお申込フォームで受信確認後、5営業日から10営業日頂戴しております。早急な発行に努めておりますが、予め余裕を持ってご申請いただけますようお願い申し上げます。

お申込フォーム：<http://embe.hpc.co.jp/parameter-sheet/>



本書に含まれる情報は、予告なく変更される場合がございます。ご了承ください。
本書の全ての内容は著作権によって保護されています。本書の内容の一部または全部を、
無断で転載することは禁じられています。

Copyright © 2018 HPCシステムズ株式会社

CTO_Ver5.0 2018.03.14